

事業者向け 児童発達支援自己評価(公表)

公表日2021年3月29日

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7		長期休みは放デイの子と一緒に過ごすのでスペースがもう少しあるといいと思います。
	2 職員の配置数は適切であるか	7		
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	7		高齢者と同じ空間で過ごしているので、工夫して対応しています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	7		活動の課題ごとに設定を変えられるように工夫しています。
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6	1	スタッフミーティングにて課題を共有し、改善策を検討しています。
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7		
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7		ホームページで公表しています。評価結果については職員会議を行い、業務改善につなげていきます。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	6	第三者による外部評価は行ってないので、今後検討していきます。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7		研修には積極的に参加しています。
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	7		
	11 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	1	適応行動に対し標準化されたアセスメントを使用するが適切な対象児が少ないです。
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	7		
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	7		
	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	7		異なる職種のスタッフの意見を取り合わせプログラムを立案しています。
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7		活動の組み合わせを考え、活動にメリハリをつけるようにしています。
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	7		子どもの状況や保護者の意向をふまえて計画をたてています。
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の内容や役割分担について確認しているか	7		毎朝のミーティングは必ず行い情報共有しています。
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7		スタッフ全員が集まってのミーティングは難しいため、参加したスタッフが翌日共有することで対応しています。
19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7		客観的な視点から子どもの様子をとらえ、記録に残すようにしていきます。	

20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	7	日々の記録をもとに計画の見直しを適宜行っている。
----	----------------------------------------	---	--------------------------

関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7		会議等には児童発達支援管理責任者が参加しています。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	7		
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	7		療育センター、相談支援事業所と連携しています。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	7		主治医とやり取りは保護者の方を介しておこなっています。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	7		直接のやり取りは少ないですが、保護者を介して情報を提供することはしています。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	7		送迎時に子どもの様子について聞き取り共有を行っています。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7		今年度はコロナで難しいところもありましたが、専門機関との連携を保てるように努力していきます。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	7		コロナの為今年度はできていません。今後は交流の機会を作っていきたいです。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	5	2	コロナの為今年度は実施がありませんでした。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7		送迎時に子どもの様子等共有しあっています。
保護者への説明責任等	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	7		
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7		今後も丁寧な説明を心がけていきます。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	7		
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7		保護者から相談があった場合だけでなく、やり取りの中でスタッフが気づいた保護者の変化などにも気を配っています。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	7		コロナの為実施はしていません。今後のコロナの状況に応じ、保護者から要望等あれば対応していきたいと思います。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7		保護者が相談しやすい雰囲気をつくり、相談には丁寧に対応しています。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	1	6	定期的に発行できるように努めていきます。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	7		個人情報には今後も十分注意していきます。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7		
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	5	今年度はコロナの為できていません。

非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	6	1	マニュアル等を策定し、職員に周知しています 保護者の方にもマニュアル等を周知してもらえるようにしていきます。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7		年2回避難訓練をしています 今後も継続しておこなっていきます。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	7		
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7		現在、対象児はいません。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7		原因、対応策を話し合い再発防止に努めています。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7		
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	5	2	